

令和3年6月2日(水)

吉永地区4支部説明会(令和3年6月2日)要旨

【凡例】○は意見、質問 →は教育委員会の返答

- 提案では、2年後に吉原第三中学校に編入統合ということだが、吉原東中学校を再興し、支え続けてきたので、とうとう統合されてしまうのかと思う。例えばだが、吉永第一小学校の生徒を全て吉原東中学校に入れてしまうという案はなかったのか。
- 吉原三中にも少子化の傾向が顕著に表れている。原田小の児童は吉原三中へ、吉永第一小の児童は吉原東中へ、とすると適正化の対象となる小規模校が2校できることになってしまう。
- 吉原東中学校は防災上の避難所に位置付けられ、避難所運営マニュアルを策定したばかりである。体育館もできたばかりで、地域のスポーツにも活用されているが、跡地利用については案があるか。
- 現段階では、避難所としての機能と、体育館としての機能を維持継続していきたいと考えている。
- これまでいくつかの説明会に参加している。参加者からの意見(・)とそれに対する教育委員会の返答(⇒)とを共有しておきたい。
- ・吉原東中から吉原三中へとなると、須津中のほうが近いので、指定校変更を認めてほしい。
⇒今回の地区説明会が終了したら、指定校変更の特例について検討する。
 - ・吉原東中学校の現1年生は3年時に吉原第三中学校に通うことになる。学校の統合が決まった時点で、指定校変更を認めてほしい。
⇒今回の地区説明会が終了したら、指定校変更の特例について検討する。
 - ・吉原東中学校の年間経費を公開して、財政的な部分も明らかにしたほうが良いがどうか。
⇒財政面による適正化ではないが、貴重な意見として伺っておく。
 - ・地域住民や、実際に子どもたちに、アンケートを実施してみてはどうか。
⇒実施について検討する。ただし、実施したとしても参考意見としての扱いとし、最終決定は教育委員会が行い、決定の責任も教育委員会が負う。
 - ・これを機に、編入ではなく統合という形で校名・校歌なども変更し、新しい学校を創設することはできないか。
⇒新学校を創設となると、行政的な手続きも増え、準備期間が長期に渡ってしまう。早急に対応していかないと、生徒数の減少は著しく進んでいってしまう。

- 説明会で挙げた話題は、ぜひ地域や保護者、まちづくり協議会などと共有したい。
→ウェブサイトや回覧版などを利用し、情報の共有を図りたい。

- 賛否が分かれているようだが、仮に反対意見が多かった場合、編入の決定は先延ばしになるのか。
→延期となる可能性はある。ただ、そうなったとしても「反対をする声が多いから」や「地域で影響力のある方の意見があったから」ということの理由だけで延期することは考えにくい。全ての方が賛同してくださることは難しいだろうが、できるだけ多くの方が賛同したうえで、できるだけ早い時期に実施したいと考えている。

- 詳細が決まっていない状態で、先に時期が提案されたのは何か意図があるのか。
→編入することについて、御賛同いただきたいという思いがあった。詳細を詰めてからだ、決定事項として受け取られてしまう可能性があると考えたからである。

- 知識を覚えればよいという教育から、変わりつつある。子どもたちが対話しながら学んでいくという授業を行うためには、編入のような動きは大切だと思う。
→教育委員会も、様々な価値観を知ることが大切だと考えている。もちろん、子どものメンタル的なサポートは実施していく。

- 編入統合をするにあたって、仮に「令和5年4月から」となると、決定はいつまでにしなければならないのか。
→学校が次年度の教育について、計画を話し合っていくのは、通常秋ごろからである。もし、統合をするとなると、通常の学校教育を実施しながら、2校の教育計画をすり合わせていくとなると、最低でも1年と6か月は必要になると考えられる。また、議会等で予算を計上するにあっても、秋がリミットである。つまり、令和5年4月から編入するのであれば、令和3年の秋には決まっていないと難しい。

- かつて、この地区は中学校のことで大きくもめたことがあった。ぜひ、遺恨が残るようなことはしてほしくない。質問や要望については、前向きに回答をしてほしい。
→かつてあったことは知っている。子どもたちのためにはどうしたら良いかという視点で考えてほしい。

- 学校を統合するのであれば、何も吉原東中学校を吉原第三中学校に統合する案だけではなく、逆に吉原第三中学校を吉原東中学校に統合することも考えられないか。
→校地面積等を考えると、吉原東中学校を吉原第三中学校に統合するのが合理的である。校舎内の教室数も、吉原第三中学校は空き教室及びスペースがある。

○保護者の中であっても、賛否両論あるようだがどうか。

→その通りである。また、反対や賛成の声をあげられる人ばかりではないことは、十分に理解している。意見を広く伺えるように考えたい。

○部活動に選択の余地がない現状は、子どもたちにとってかわいそうだ。

○制服などに係る費用を全て市が補填して、制服を統一するという意見も出ていたがどう考えるか

→「異なる制服ということだけで、いじめが起きる」ということの方が心配である。むしろ、互いが違って当然であるという、多様性を認めていく学校現場でありたい。また、家庭の負担が増えることがないように、学校側に配慮を求めている。